



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月8日
東

上場会社名 株式会社メディアフラッグ
コード番号 6067

上場取引所

URL <http://www.mediaflag.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 康夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中園 利宏 (TEL) 03 (5464) 8321

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	1,489	114.8	55	34.8	48	18.2	18	△1.9
25年12月期第1四半期	693	—	41	—	40	—	18	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 15百万円 (△21.2%) 25年12月期第1四半期 19百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	4.33	4.08
25年12月期第1四半期	4.42	4.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	4,166	878	20.9
25年12月期	4,173	886	21.0

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 871百万円 25年12月期 875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年12月期の配当予想額については、未定です。

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	88.3	85	14.9	80	8.1	45	32.3	10.64
通期	6,000	74.7	270	9.3	250	1.6	150	11.9	35.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期 1 Q	4, 231, 500株	25年12月期	4, 228, 500株
② 期末自己株式数	26年12月期 1 Q	34株	25年12月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期 1 Q	4, 229, 866株	25年12月期 1 Q	4, 224, 000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が強まり、個人消費の拡大、企業収益の改善が見られるなど、緩やかに回復してまいりました。一方で新興国経済の減速等による海外経済の下振れ懸念や消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等、先行き不透明な状況を抱えております。

このような経済状況の中、当社グループの主な事業領域である消費財メーカー等への営業支援の分野及び流通小売業等への覆面調査を提供する流通支援の分野では、引き続き販売促進のための店舗店頭の改善と強化が重視される傾向が強く見られ、また、効率化や省力化のためのアウトソーシングのニーズも高まりました。

当社グループでは、このような事業環境に対応して既存顧客からの受注拡大と新規顧客獲得のための提案活動に注力したことにより、営業支援事業及び流通支援事業ともに顧客基盤と収益の拡大を実現いたしました。海外においては、昨年からのインドネシアでのコンサルティングサービスの受注を引き続き獲得することができました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,489,390千円（前年同期比114.8%増）、営業利益は55,850千円（同34.8%増）、経常利益は48,058千円（同18.2%増）、四半期純利益は18,329千円（同1.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

営業支援事業におきましては、リアルショップサポートの新規案件の受注や各メーカーが実施するキャンペーンや新商品の発売に合わせた推奨販売サービスの新規受注の拡大に加え、昨年オープンしたフットサルコートや鍼灸院の売上が貢献致しました。この結果、売上高は579,442千円（前年同期比72.8%増）、セグメント利益は74,303千円（同9.9%増）となりました。

流通支援事業におきましては、地方銀行等の金融機関や高速道路のサービスエリアでの店舗調査、インドネシアにあるコンビニエンスストアの店舗改善のコンサルティング案件を引き続き受注いたしました。この結果、売上高は203,225千円（前年同期比21.7%増）、セグメント利益は93,805千円（同15.3%増）となりました。

ASP事業におきましては、既存顧客からのカスタマイズの受注に加え、新規顧客の獲得を実現しました。この結果、売上高は13,993千円（前年同期比0.6%増）、セグメント利益は12,093千円（同549.3%増）となりました。

ストア事業におきましては、昨年より営業開始していた沖縄料理店「古都首里」の閉店や度重なる大雪の影響により売上・利益ともに影響を受けました。この結果、売上高は186,865千円（前年同期比5.5%増）、セグメント利益は△620千円（同153.8%減）となりました。

和菓子製造販売事業におきましては、年末年始の慶弔品の需要や創業祭・感謝祭などでの売上が好調でした。スーパーバイザー制度の導入により成功事例の横展開をスピーディーに行った結果、売上高は505,862千円、セグメント利益は12,689千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ7,375千円減少し、4,166,141千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ31,502千円増加し、1,528,949千円となりました。これは現金及び預金の増加76,711千円、商品及び製品の増加19,045千円等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ38,878千円減少し、2,637,191千円となりました。これは主に有形固定資産の減少10,216千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ100千円減少し、3,287,344千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ53,709千円増加し、1,085,682千円となりました。これは未払法人税等の減少47,142千円、短期借入金の増加180,000千円等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ53,810千円減少し、2,201,662千円となりました。これは長期借入金の減少50,953千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ7,274千円減少し、878,796千円となりました。これは主に配当金の支払21,142千円及び四半期純利益18,329千円に伴う利益剰余金の減少2,812千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成26年2月14日に公表致しました連結業績予想に対し、現時点における変更はありません。

今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	776,165	852,876
受取手形及び売掛金	542,441	474,626
商品及び製品	67,177	86,222
仕掛品	13,971	18,640
原材料及び貯蔵品	54,511	55,641
その他	49,500	46,955
貸倒引当金	△6,321	△6,013
流動資産合計	1,497,446	1,528,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,343,095	2,341,875
機械装置及び運搬具	679,891	679,891
土地	1,628,925	1,628,925
その他	287,499	287,701
減価償却累計額	△2,759,548	△2,768,747
有形固定資産合計	2,179,862	2,169,646
無形固定資産		
のれん	202,393	196,728
その他	71,889	65,032
無形固定資産合計	274,282	261,761
投資その他の資産	221,925	205,784
固定資産合計	2,676,070	2,637,191
資産合計	4,173,516	4,166,141
負債の部		
流動負債		
買掛金	103,195	65,848
短期借入金	170,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	317,876	307,944
未払法人税等	76,029	28,887
賞与引当金	-	1,200
ポイント引当金	1,430	3,175
その他	363,441	328,627
流動負債合計	1,031,972	1,085,682
固定負債		
長期借入金	2,187,331	2,136,378
資産除去債務	33,511	33,511
その他	34,630	31,772
固定負債合計	2,255,472	2,201,662
負債合計	3,287,445	3,287,344

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	284,266	284,767
資本剰余金	274,266	274,767
利益剰余金	311,856	309,043
自己株式	△16	△16
株主資本合計	870,372	868,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	430	434
為替換算調整勘定	4,363	2,177
その他の包括利益累計額合計	4,793	2,612
少数株主持分	10,905	7,621
純資産合計	886,071	878,796
負債純資産合計	4,173,516	4,166,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	693,407	1,489,390
売上原価	432,678	876,246
売上総利益	260,728	613,143
販売費及び一般管理費	219,308	557,292
営業利益	41,420	55,850
営業外収益		
受取利息	222	467
受取配当金	-	9
助成金収入	-	900
その他	206	976
営業外収益合計	429	2,353
営業外費用		
支払利息	84	9,920
その他	1,097	225
営業外費用合計	1,182	10,146
経常利益	40,667	48,058
特別利益		
固定資産売却益	-	1,362
特別利益合計	-	1,362
特別損失		
固定資産除却損	1,093	1,142
特別損失合計	1,093	1,142
税金等調整前四半期純利益	39,573	48,277
法人税、住民税及び事業税	17,189	27,174
法人税等調整額	3,697	3,282
法人税等合計	20,886	30,456
少数株主損益調整前四半期純利益	18,686	17,820
少数株主利益	-	△509
四半期純利益	18,686	18,329

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18,686	17,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	4
為替換算調整勘定	1,146	△2,186
その他の包括利益合計	1,167	△2,181
四半期包括利益	19,854	15,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,854	16,148
少数株主に係る四半期包括利益	-	△509

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結損益計算書計上額 (注2)
	営業支援事業	流通支援事業	ASP事業	ストア事業	和菓子製造販売事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	335,357	166,976	13,908	177,164	—	693,407	—	693,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	335,357	166,976	13,908	177,164	—	693,407	—	693,407
セグメント利益	67,616	81,366	1,862	1,152	—	151,998	△110,577	41,420

(注) 1. セグメント利益の調整額△110,577千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結損益計算書計上額 (注2)
	営業支援事業	流通支援事業	ASP事業	ストア事業	和菓子製造販売事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	579,442	203,225	13,993	186,865	505,862	1,489,390	—	1,489,390
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	579,442	203,225	13,993	186,865	505,862	1,489,390	—	1,489,390
セグメント利益	74,303	93,805	12,093	△620	12,689	192,271	△136,420	55,850

(注) 1. セグメント利益の調整額△136,420千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。